

情報公開文書

研究課題：茨城県におけるレセプトデータ等を利用したヘルスサービスリサーチ

① 研究課題名	茨城県におけるレセプトデータ等を利用したヘルスサービスリサーチ		
② 実施予定期間	医の倫理委員会承認後～令和8年3月31日		
③ 対象	対象者は、茨城県の国民健康保険の被保険者（約80万名）、後期高齢者医療制度の被保険者（約40万名）、介護保険制度の被保険者（約180万名）		
④ 対象期間	平成30年4月～平成31年3月の1年間		
⑤ 研究機関の名称	筑波大学		
⑥ 研究責任者	氏名	田宮菜奈子	所属 筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野
⑦ 利用者の範囲	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野・ヘルスサービス開発研究センターの研究者（内訳は筑波大学の医の倫理委員会提出書類で管理）		
⑧ 利用し、又は提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 茨城県国民健康保険団体連合会が保管している茨城県内各市町村国保の下記診療報酬明細書等のデータ： <ul style="list-style-type: none"> ■ 診療報酬明細書（平成30年4月から平成31年3月診療分） 医科、DPC、調剤 ■ 被保険者台帳（直近のもの） 国保共電システム抽出データ 被保険者マスタ（世帯情報） 被保険者マスタ（個人情報） ● 茨城県後期高齢者医療連合が管理している同等のデータ ● 茨城県国民健康保険団体連合会が保管している茨城県内各市町村の介護保険データ <ul style="list-style-type: none"> ■ 被保険者資格データ ■ 介護認定データ（平成30年4月から平成31年3月分） ■ 介護給付データ（平成30年4月から平成31年3月分） <p>※筑波大学に提供される前に、茨城県が特定の個人が特定されないような匿名化を行います。匿名化の際に用いた対応表は作成・提供されません</p>		
⑨ 研究の概要	<p>研究では、茨城県のレセプトデータ等を利用して、医療政策や医療経済、臨床疫学などの視点から、茨城県のみならず国内外の保健医療の向上に貢献する学術的なヘルスサービスリサーチを行う。特に、下記の課題を中心に取り組む：</p> <p>茨城県全域の国保被保険者、後期高齢者医療制度対象者の医療レセプト情報、介護レセプト情報を、被保険者台帳情報とともに利用することにより、地域ごと、施設ごとの患者数の推定やその分布、行うべき患者に行うべき検査・投薬などを行なっている割合、透析・足切断・急性心筋梗塞などの重篤なイベントの発生率やそのリスク因子、医療のコスト、各疾患別の介護保険サービスの利用状況とその地域差、各疾患別の介護給付費とその地域差などを調べる。これらの研究結果は、直接的な対象者である県住民（特に国保被保険者、後期高齢者医療制度対象者、介護保険受給者）に対して訴求性の高い保健医療のエビデンスを提供するだけでなく、国内外の他の地域に横展開し得る分析的な解析を行うことが期待できる。</p>		
⑩ 倫理審査	筑波大学の医の倫理委員会にて承認（承認日：2020年9月3日）		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します		
⑫ 利益相反	過去2年に関して、田宮菜奈子教授は、株式会社JMDCとの共同研究に関わる研究		

	<p>費を2021~2022年度に受領しており、2023年度も受領予定である（本研究を行うことを想定しての研究費ではない）。</p> <p>過去2年に関して、佐方信夫准教授（2023年4月1日以降、筑波大学医学医療系客員准教授）は、筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野・ヘルスサービス開発研究センターにクロスアポイントメントで雇用されており（相手先は医療法人平成博愛会世田谷記念病院）、株式会社JMDC茨城県と筑波大学との共同研究に関わる研究費の2021~2022年度の給与が支払われていた（本研究を行うことを想定しての給与支払いではない）。</p> <p>杉山雄大准教授は、筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野・ヘルスサービス開発研究センターにクロスアポイントメントで雇用されており（相手先は国立研究開発法人国立国際医療研究センター）、株式会社JMDC茨城県と筑波大学との共同研究に関わる研究費の202119年度~2022年度の給与が支払われていた（本研究を行うことを想定しての給与支払いではない）。また、2023年度は株式会社JMDCとの共同研究に関わる研究費の給与が支払われる予定である（本研究を行うことを想定しての給与支払いではない）。</p> <p>株式会社JMDCは、今回の研究において、茨城県の委託によりレセプトデータの名寄せ・匿名化・データ加工・整形作業を行っている点で、本研究及びその結果と間接的な関わりがあることから、田宮教授・杉山教授は潜在的な利益相反状態にあると判断し、以下の対策を講じる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 株式会社JMDCは、茨城県との間でレセプトデータの名寄せ・匿名化作業を行う以外には、本研究の構想、研究方法の決定、結果の解釈、および研究発表の可否の決定など全ての段階において関与しないこと 2) 本研究の結果の公表において、株式会社JMDCによるレセプトデータの名寄せ・匿名化・データ加工・整形作業の有用性を言い募るようなことは行わないこと 3) 本研究の結果の公表において、株式会社JMDCの特定の利益になるような解析や表現にならないように配慮すること 4) 上記の内容を、情報公開文書（本紙）に記載すること
⑬ 個人情報の保護	結果が公表される場合、個人情報が特定されることはありません
⑭ 問い合わせ先・相談窓口	<p>所 属：筑波大学医学医療系 職 名：教授</p> <p>氏 名：杉山雄大</p> <p>連絡先：029-853-3482 tsugiyama@md.tsukuba.ac.jp</p> <p>(※問い合わせ先としての担当者は変更の可能性あり)</p>